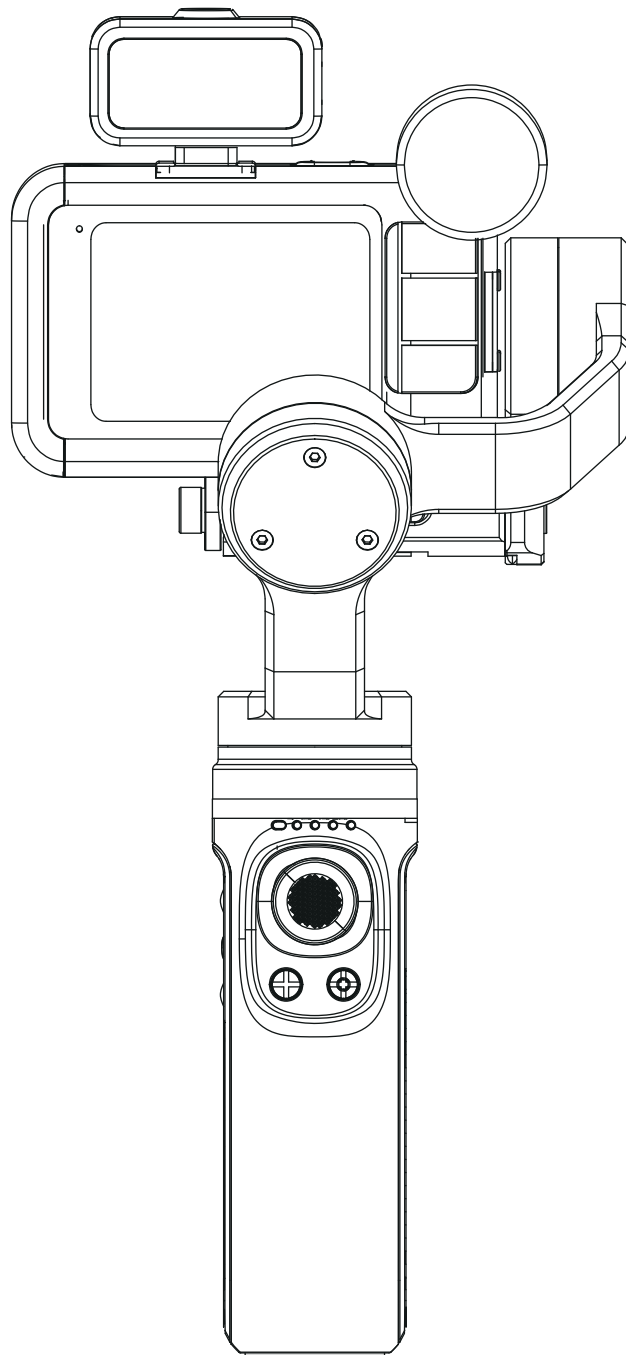


Falconクイックスタート

V1.1

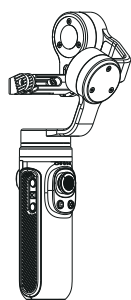
2021.12



製品概要

Falconは、カメラに専用設計されたハンドヘルドスタビライザーで、市場に出回っているほとんどのアクションカメラと交換性があります。3軸モーション補正でアクションカメラを安定させることで、アクションカメラでスムーズな映像を撮影できます。

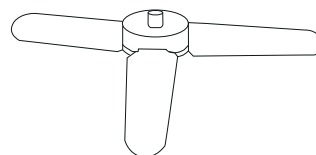
製品リスト



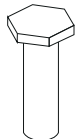
スタビライザー *1



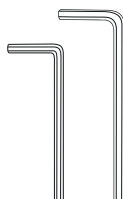
充電ケーブル*1



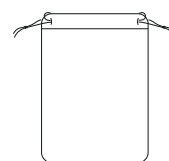
三脚台*1



つまみねじ*1



六角レンチ *2



収納袋（包装の底に
ございます）*1

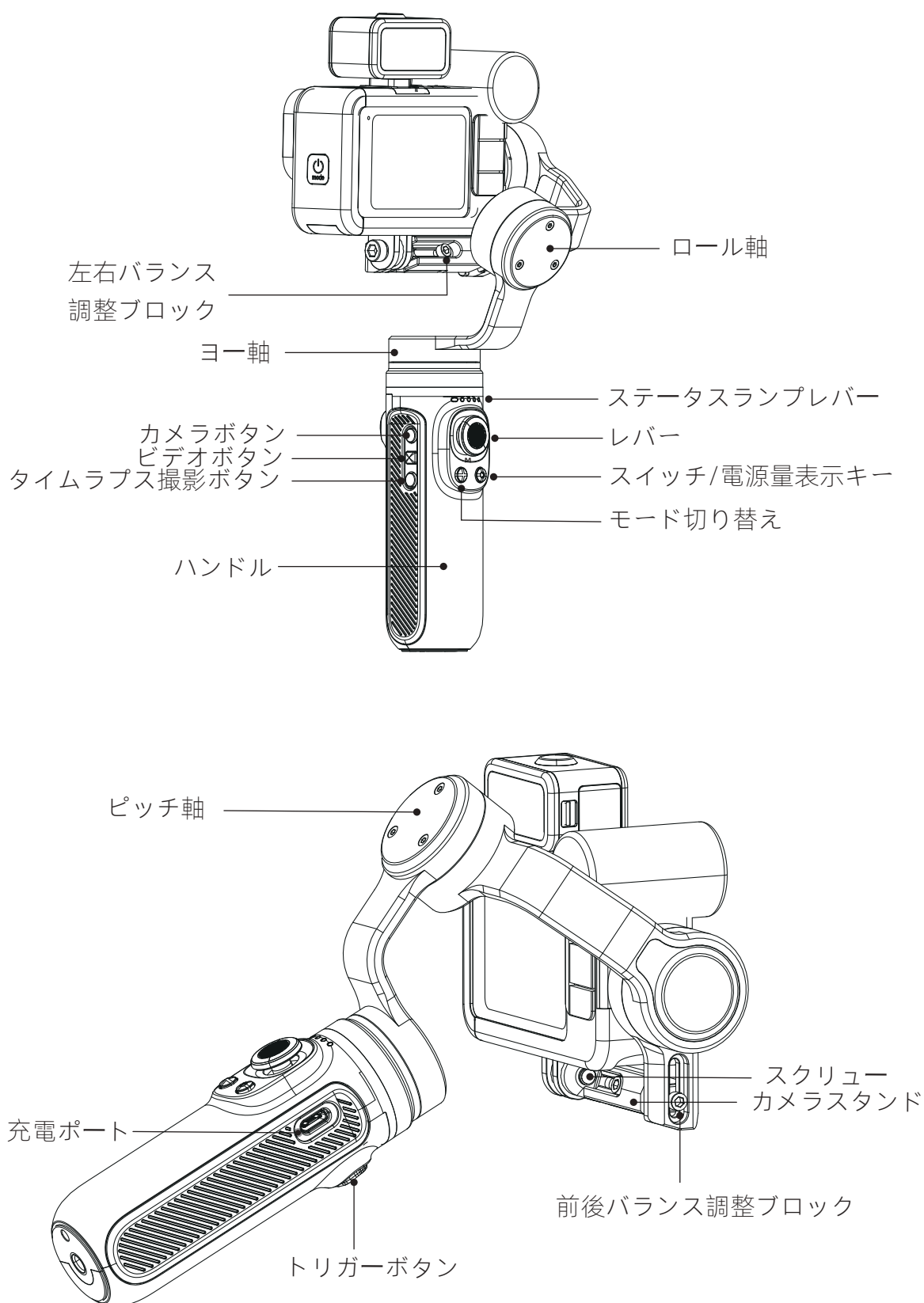


カメラ固定ネジ *1



クイックスタート*1

製品紹介

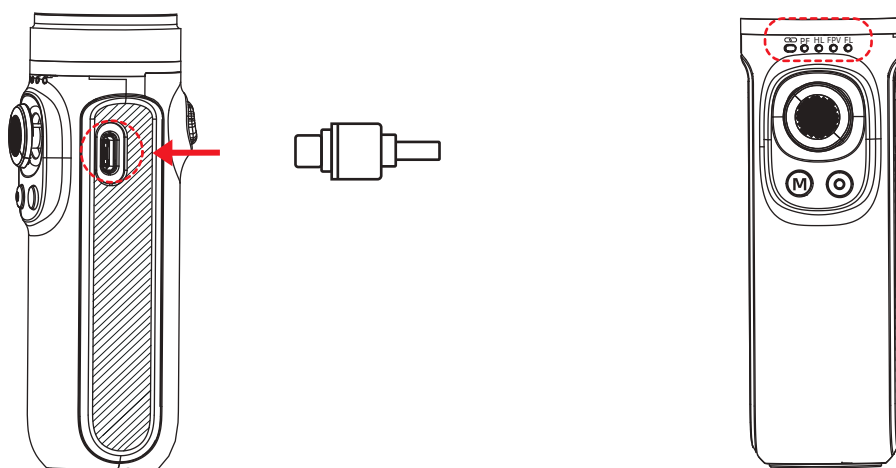


- この商品にはカメラは含まれていません。

製品の使用

充電

Type-Cケーブルで充電します。充電時は青ランプが点滅し、満充電後は4つのランプが常に点灯します。

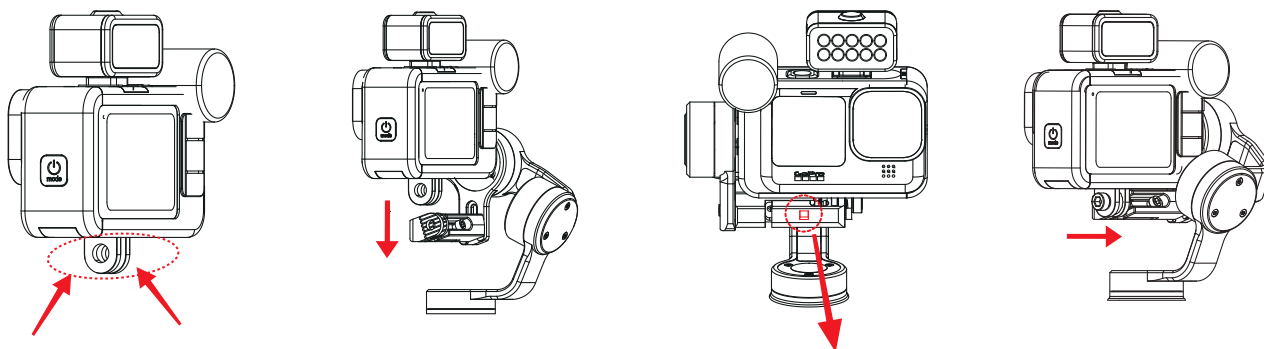


- ⚠ ヒント
- 初めて製品を使用する時は、必ずスタビ
 - ライザーを満充電してください。・バッテ
 - リー残量が少なく、赤いライトがゆっくり点滅する場合は、すぐに充電することをお勧めします。・使用しない時は、電源を切ってください。

アクションカメラへのインストール

GoPro HERO 10 + MEDIA MODを例にして：

- ① アクションカメラの下部にある取り付けバックルを開けて、スタビライザーに取り付けます。
- ② 最後に、ねじをスタビライザーの取り付け穴に挿入し、ねじを締めます。



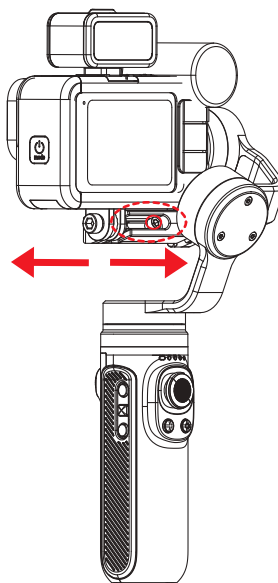
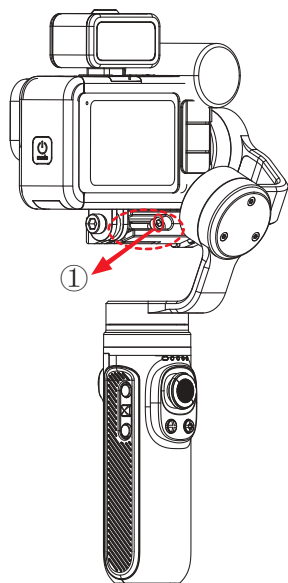
ヒント：カメラを取り付けるとき、できるだけカメラをカメラスタンドに隙間なく密着してください。

アクションカメラへのインストールが完成

バランス調整

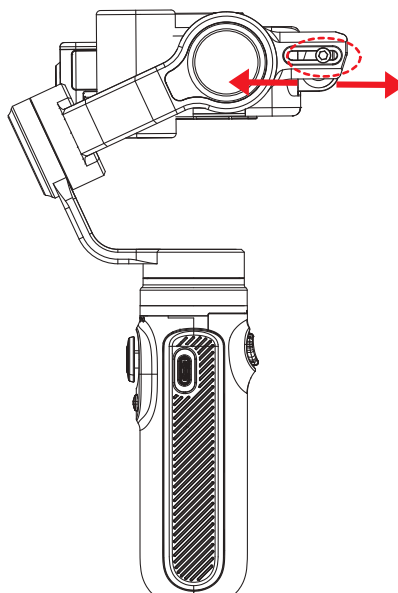
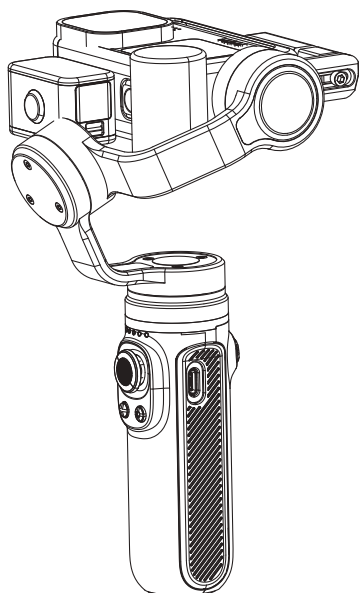
左右バランスの調整

カメラの重心の偏心方向を判断してください。カメラが左に傾いたら、カメラの重心が左にあります。この場合は左右バランス調整ねじ①を緩めて、スタンドとカメラを一緒に右に移し、静止時に地面と水平の状態を保つことができるまで移してください。最後にねじを締めてください。カメラが右に傾いたら、同じようにスタンドとカメラを一緒に左に、静止時に地面と水平の状態を保つことができるまで移して、ねじを締めてください。



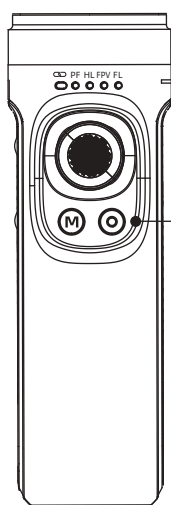
前後バランスの調整

カメラのレンズを垂直上向きになるまで回して、カメラの重心の偏心方向を判断してください。レンズが前に傾いたら、スタンドとカメラを一緒に後に移し、静止時に地面と水平の状態を保つことができるまで移してください。最後にねじを締めてください。レンズが後に傾いたら、同じようにスタンドとカメラを一緒に前に、静止時に地面と水平の状態を保つことができるまで移して、ねじを締めてください。



電源ボタン

- ① 電源オンまたは電源オフ時に、電源ボタンを2秒間押し続けると、電源がオンまたはオフになります。
- ② 電源オンまたは電源オフ時に、電源ボタンをタップすると、スタビライザーの残電量が表示されます。
- ③ 電源オン時に、電源ボタンをダブルタップすると、スタンバイ状態になります。スタンバイ状態で任意のボタンをタップすると、雲台動作状態に戻ります。
- ④ 電源オン時に、8回続けて速くタップすると、リモコンのペアリングが解除されます。遅くタップするとスタンバイ状態になります。



スイッチ/電源量表示キー

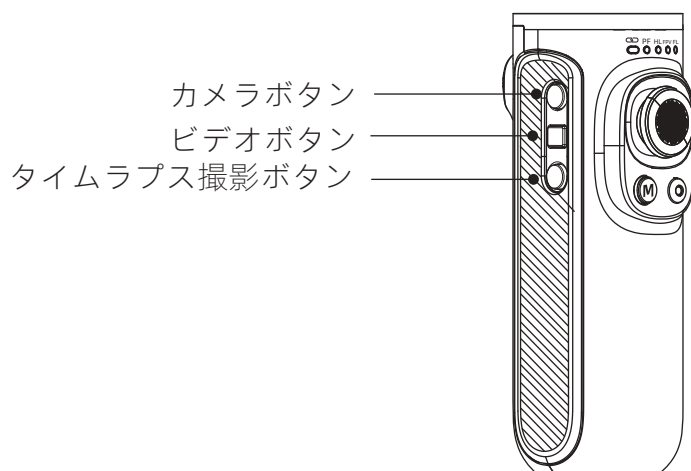
⚠ ヒント：アクションカメラはしっかりと取り付けてから、電源オンにしてください。

シャッターボタン

カメラボタン： クリックしてGoProカメラモードに入り、もう一度クリックして写真の撮影を開始します。

ビデオボタン： クリックしてGoPro記録モードに入り、もう一度クリックして記録を開始し、記録を終了します。

タイムラプス撮影ボタン： クリックしてタイムラプス撮影モードに入り、もう一度クリックしてタイムラプス撮影を開始します。



ランプ表示

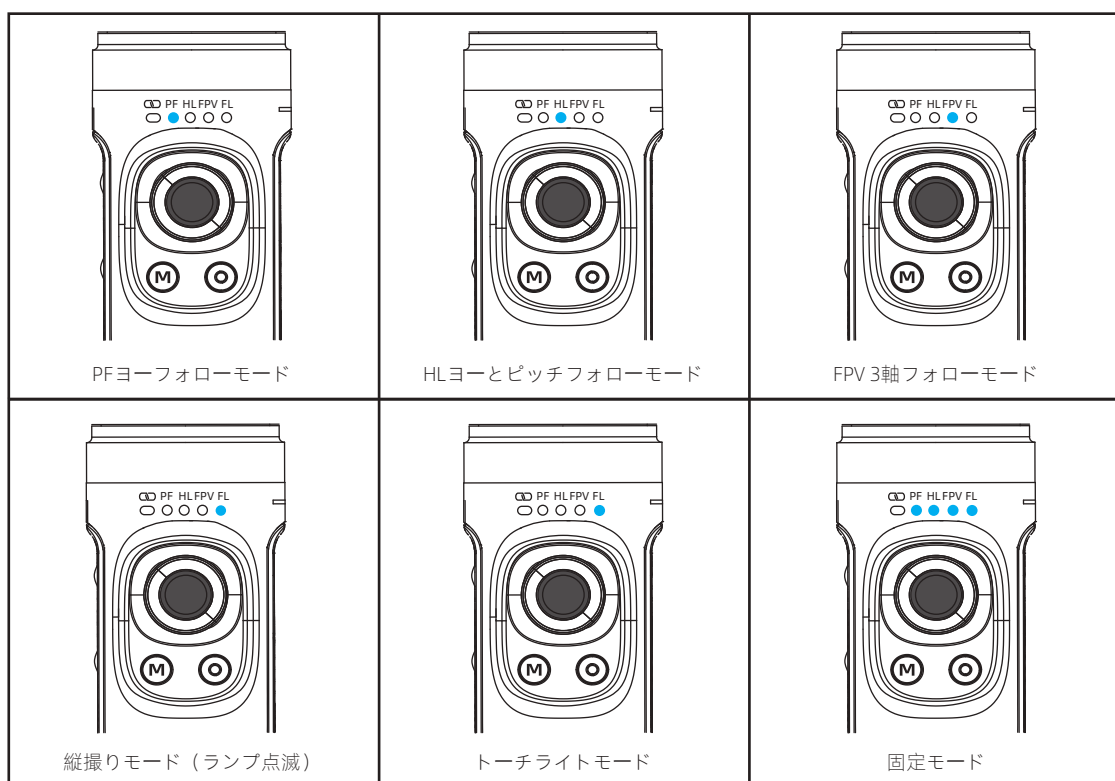
ランプ表示	内容
青いLEDランプ	電源オフとスタンバイモードでは、残電量を左側から順次に 0-25%、25-50%、50-75%、75-100%を表示します。
	電源投入後、左から右へ、PFモード、HLモード、FPVモード、懐中電灯モード（FL）、すべてのLEDライトはロックモード（GL）モードです、垂直モード（FL点滅）
緑のLEDランプ	ブルートゥースの接続状態を表示します。ブルートゥースで接続している時は常に点灯します。接続していない時は消灯します。ペアリングをクリアすると、ブルートゥーススキャン中ではゆっくり点滅します。そして接続が成功する場合は常に点灯し、接続がない場合は消灯します。縦撮りモード（FL点滅）。
赤いLEDランプ	アップグレード状態を表示します。アップグレード中は赤いライトがすばやく点滅します。アップグレードが完了してから3秒間点灯した後、消灯します。残電量が10%を下回ると、赤いライトがゆっくり点滅します。アップグレードが失敗したら、赤いライトは点滅します。

モード切替キー

1、説明

- ① タップしてPF-HL-FPVモードを切り替えます。
- ② ダブルタップして縦撮りモードにします。縦撮りモードでまたダブルタップして、トーチライトモードにします。またタップしてHLモードに戻ります。
- ③ トリガーボタンを長押ししてGLモード（固定モード）にします。放すと、前のモードになります（GLモードはPFまたはHLモードで有効となります）。

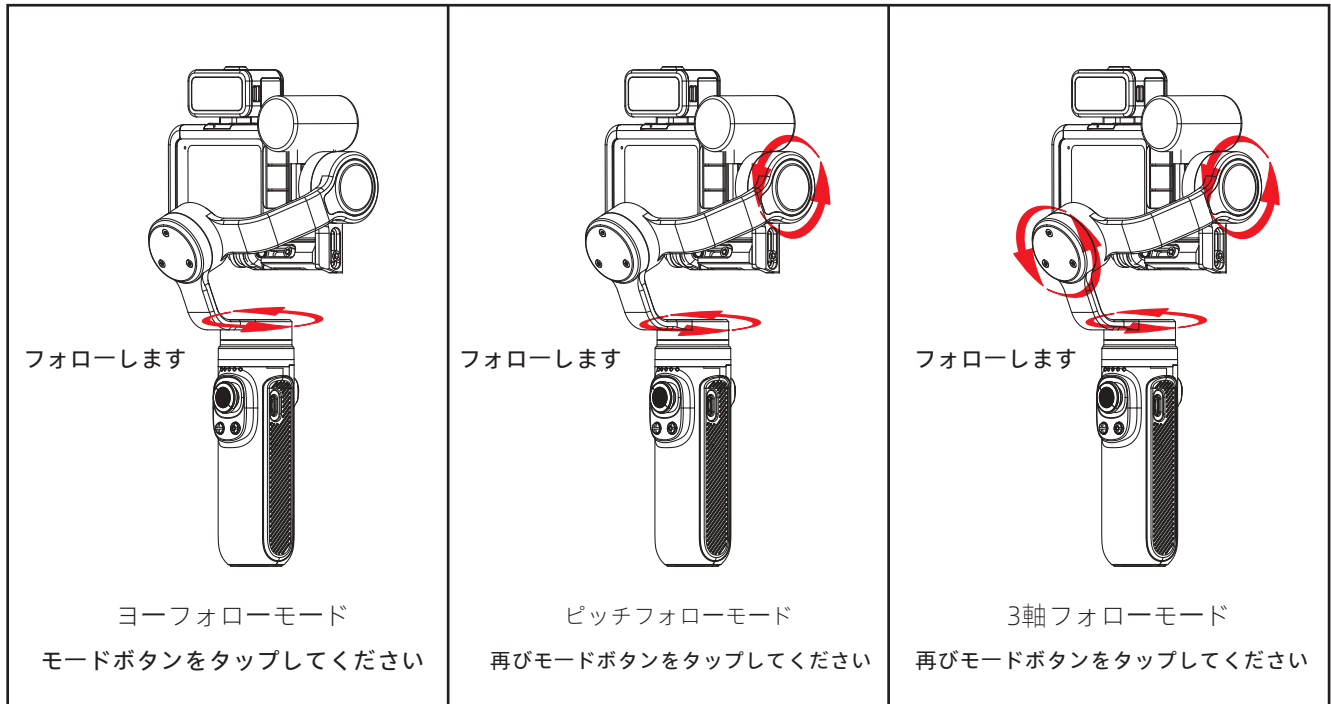
2、スタビライザーのステータスランプで現在のモードがわかります



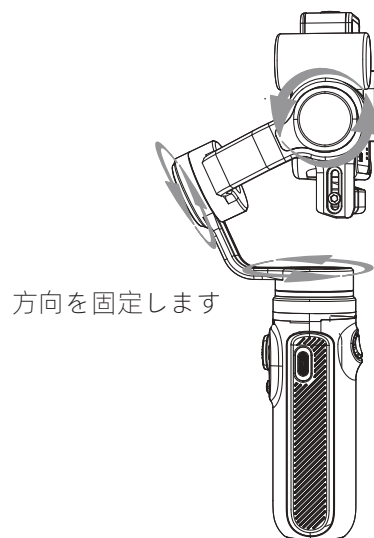
機能の操作

モード機能紹介

① フォローモード



② 固定モード

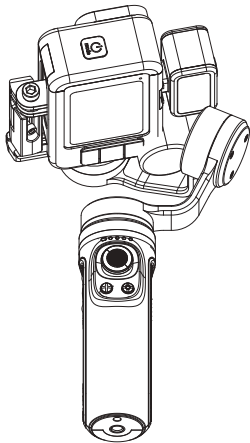


ヨーとピッチを固定するモード
トリガーボタンを長押ししてください

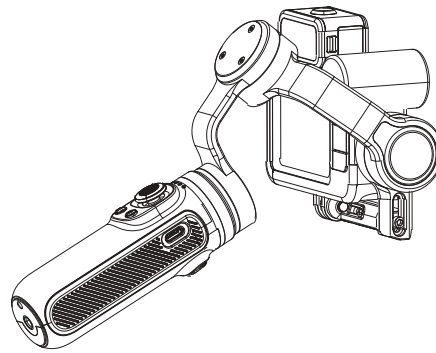
赤い丸でマークされたモーターがハンドルに応じて角度を変更することを示しています。
 ⚠ 灰色の丸でマークされたモーターの角度が固定され、ハンドルに従って動かないことを示しています。

③ 縦撮りとトーチライトモード

ダブルタップして縦撮りモードにします。縦撮りモードでまたダブルタップして、トーチライトモードにします。またタップしてHLモードに戻ります。



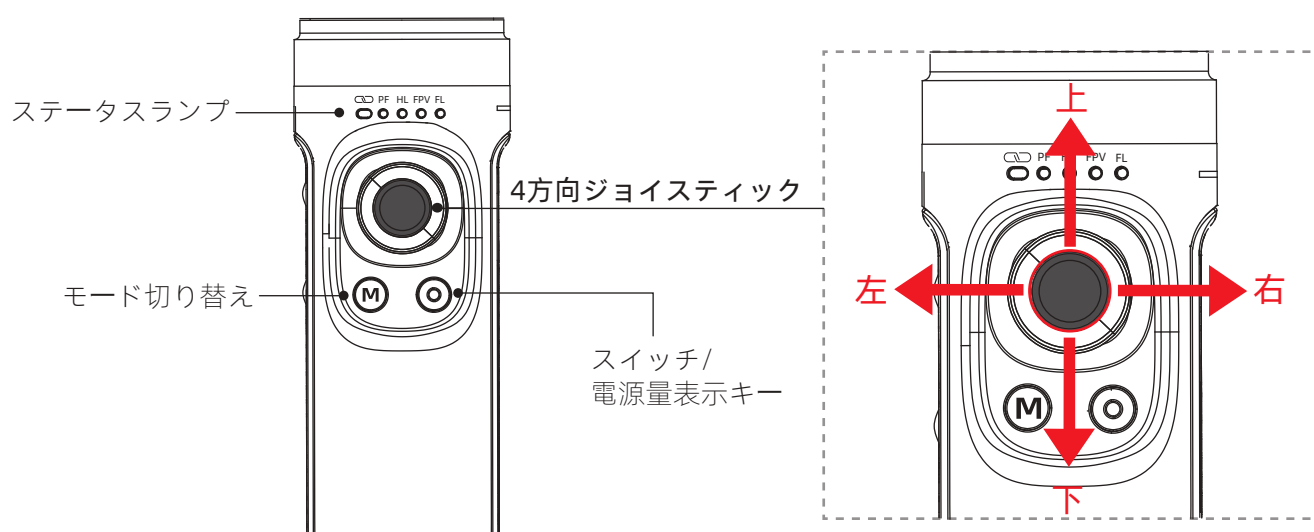
縦撮りモード



トーチライトモード

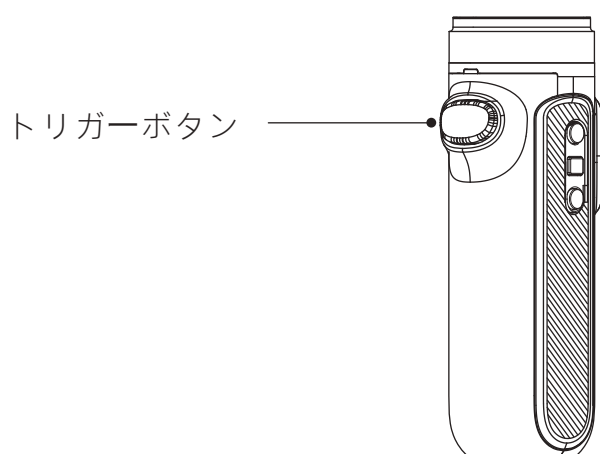
モード	内容
ヨーフォローモード	ピッチとロールの方向は変更しません。レンズはハンドルの回転方向に合わせて回転します。
ヨーとピッチフォローモード (初期モード)	ロールの方向は変更しません。レンズはハンドルの回転方向に合わせて回転します。
完全フォローモード	レンズはハンドルの回転方向に合わせて回転します。
固定モード	レンズの方向は変更しません。
縦撮り	カメラの縦撮りにサポートします。
トーチライトモード	カメラは360°回転できます。

4方向ジョイスティックの操作



ジョイスティックの操作	内容
上に傾ける/下に傾ける	ピッチを上下方向に回転させます
左に傾ける/右に傾ける	ヨーを左右方向に回転させます

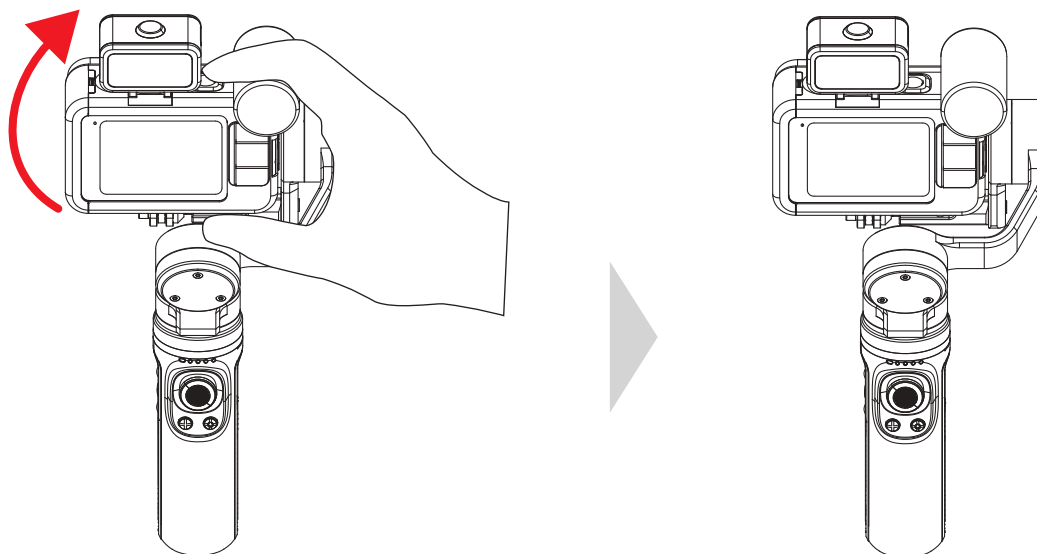
トリガーボタンの操作



トリガーボタンの操作	内容
長押し	GLモードにします。(ボタンを放すと、前のモードになります)
ダブルタップ	角度をリセット (ピッチとヨーを初期位置にリセットします)
トリプルタップ	自分撮りモード (ヨーを初期位置を基準に180°回転して、ピッチをリセットします)

手動による位置決め

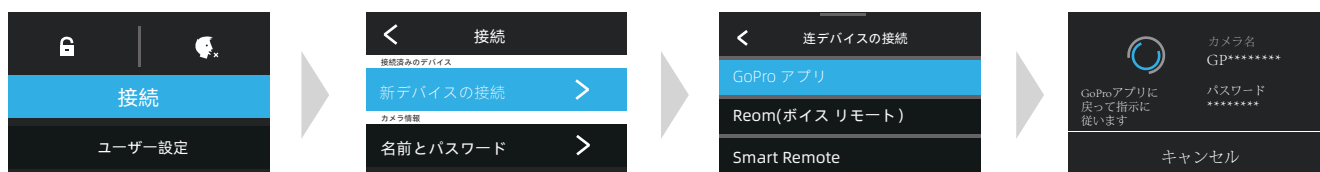
特定の角度に手動でカメラを回転させ、手を放すと、カメラの位置が固定されます。



GoPro接続

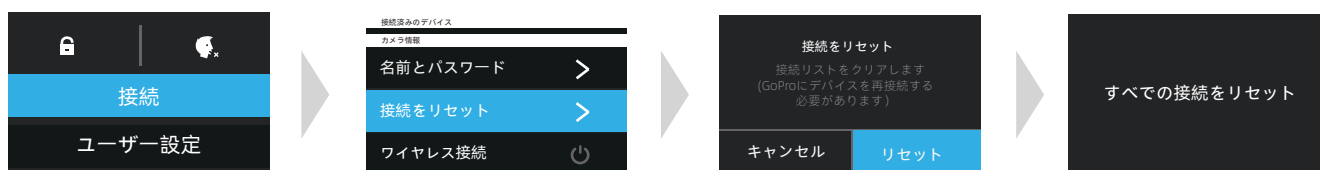
* 接続前にスタビライザーを起動してください

- ①メニューをドラッグして、「接続」をクリックします
- ②「新デバイスの接続」をクリックします
- ③「GoPro アプリ」をクリックします



* 接続失敗した場合、スタビライザーにど接続をクリアしてから以下の操作を行い、そしてもう一度デバイス接続してください

- ①メニューをドラッグして、「接続」をクリックします
- ②「接続をリセット」をクリックします
- ③「リセット」をクリックします



免責事項

⚠ 警告

この免責事項に記載されている内容は、あなたの安全、法的権利および責任に関連しています。必ず注意深くご閲覧ください。指示に従って、この製品を正しくご設置・使用ください。この免責事項に記載されている指示や警告に従わない場合は、怪我をしたり、製品や周りを傷つけたりする恐れがあります。任意の使用者による任意の違法な使用は禁止されています。使用者は製品の購入および使用におけるすべての行動に責任を負います。当製品について、当社は使用者による当製品の試運転および使用において、（直接的および間接的または第三者の損失を含む）一切なリスクと責任を負いません。当社は非正規経路から入手した製品や目的不明の製品については、いかなるサービスを提供しません。

ご注意

- スタビライザーの電源オンおよび起動途中は、モーターの回転が外力に妨げられないようにしてください。
- スタビライザーは水やその他の液体との接触を避けてください。
- スタビライザー本体を分解しないでください。誤って分解して動作異常が起こった場合は、当社へ修理にご返送ください。この場合の一切な費用はお客様がご負担となります。
- 長時間の連続稼働により、モーターの表面温度が上昇する場合がありますので、ご注意ください。
- 落下や衝突を避けてください。スタビライザーが落下したり衝突したりしたら、損傷や動作異常が起こる恐れがあります。落下や衝突による動作異常が起こった場合は、すぐアフターサービスまでご連絡ください。

保管とメンテナンス

- お子様やペットの届かないところに保管してください。
- 本製品を熱源（ストーブやヒーターなど）の近くや暑い日の車内に置かないでください。
- 乾燥した環境で保管してください。
- バッテリーを過充電または過放電しないでください。バッテリーが損傷する恐れがあります。
- 高温または低温の環境で当製品を使用しないでください。

雲台によくある問題解析

1、GoProに接続するにはどうすればよいですか？

- ① PTZ：継続的かつ迅速な「8PTZ電源ボタン」。
- ② GoPro：「接続をリセット」する必要があります
- ③ GoPro Hero 5：接続->新しいデバイスを接続-> GoProアプリケーション
GoPro Hero 6：接続——>GoPro应用
GoPro Hero 7 [設定]-> [接続]-> [ワイヤレス接続]-> [オン]-> [デバイスの接続]-> [GoProアプリ]
GoPro Hero 8： [設定]-> [接続]-> [ワイヤレス接続]-> [接続]-> [GoProアプリ]
GoPro Hero 9：新しいデバイス接続：接続->ワイヤレス接続->オン->接続-> GoProアプリケーション
接続されたデバイス接続：接続->デバイスの接続-> GoProアプリケーション
GoPro Hero 10：接続->ワイヤレス接続->オン->デバイスの接続-> GoPro Quik App
- ④ GoProが雲台に接続されると、雲台の接続指示灯が常に点灯します。

2、雲台はどうして開けられないですか？

雲台の電気量が低いかもしれませんので、10分間充電してから電源を入れてください

3、雲台起動時のディザリング？

- ① 取り付けが平らで、ねじが締め付けられているかを確認してください。ねじが締め付けられないと、雲台が震えてしまう可能性があります。
- ② ファームウェアが古い場合は、ファームウェアを更新してください。

4、写真、ビデオ、撮影ボタンを押すと、なぜ効果がないですか？

一つのモードから他のモードに切り替えますので、モード切替をトリガしただけかもしれません。実行操作をトリガしません。もう一度押してください。対応モードにより、撮影モードから録画モードに切り替わり、雲台は録画モードに切り替わります。録画操作を実行していません。このまま録画ボタンを押すと、GoProカメラが録画操作を実行できます。

5、雲台が設置された後、機械をスタートさせるのはなぜですか？

- ① カメラがGoPro Hero 8またはGoPro Hero 9の場合、カメラのロックが虚位になる可能性がありますので、カメラの位置を調整してください。
- ② 雲台はFALCON APPに接続して、「静置校正」と「水平校正」操作をすればいいです。

6、どのようなGoProスポーツカメラに対応していますか？

- ① 装着可能なカメラ：DJI OSMOアクション、GoPro Hero 10/ 9/8/7/6/5/4、SONY RX 0、YI、SJCAMなど、似たようなサイズと重量のスポーツカメラ。
- ② 装着可能かつ制御可能なカメラ：GoPro Hero 10 / 9 / 8 / 7 / 5。

7、FALCON APPがジンバルに接続できない場合はどうすればよいですか？

方法1:

- ① ジンバルを再起動します。
- ② 電話の設定でジンバルのBluetooth名を見つけ、「ペアリング解除」/「保存解除」をクリックします。
- ③ FALCONAPPを再度開き、Bluetooth接続インターフェースに入り、PTZBluetoothに接続します。

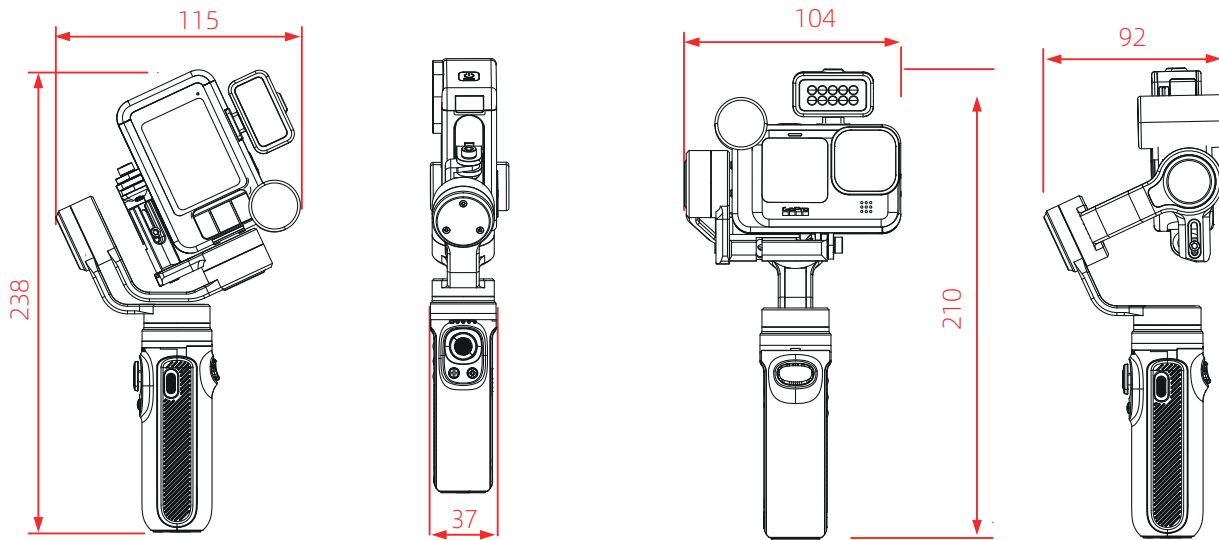
方法2:

- ① まず、携帯電話のBluetoothを検索できるか確認し、検索が完了したら「ペアリング解除」します。
- ② ペアリングを解除した後、Bluetoothに再接続します。
- ③ FALCONを開き、ジンバルBluetoothを検索し、ジンバルBluetoothを接続します。

8.パン/チルト電源オン接続インジケータが赤く点滅するのはなぜですか？

アップグレードプロセス中にアップグレードが中断されたため、ジンバルがブートモードになり、赤いライトが点滅します。再度アップグレードすると、問題を解決できます。

製品仕様



製品寸法:	236mm×111mm×37mm (収納状態) 104mm×207mm×92mm (使用状態)
製品名称:	アクションカメラスタビライザー
製品素材:	アルミ合金の本体
充電ポート:	USB Type-C
充電電圧と電流:	5V/2A
Bluetoothバージョン:	BLE 5.0
バッテリー容量:	2500mAh
エネルギー:	9Wh
最大負荷:	200g
スタンバイ持続時間:	実験室での静止放置試験では、9時間です。
製品の重量:	310グラム（バッテリーは含みますが、三脚台は含みません）
Bluetoothブロードキャスト名:	INKEE 061+シリアル番号の下4桁
Bluetooth通讯距離:	10m以内

深セン市影之器科技有限公司

住所： 広東深セン市宝安区新橋街道中心路108号銳鈞大厦
18 F 18 A

電話： +86 40096,80096

サイト： www.in-kee.com

このマニュアルは、予告なしに更新される場合があります。

影器の公式サイトで「ユーザーマニュアル」の最新版をご閲覧できます
<https://www.in-kee.com/falcon日文说明书/>

マニュアルについてご質問やご提案がございましたら、下記のメールアドレスにてご連絡ください。
info@in-kee.com

Copyright © 2021 影器Falcon無断転用禁止



公式サイト



公式アカウント